

第3次計画から第4次計画への課題項目整理表

資料②

下表は第3次計画では5つの視点で課題を整理していたところを第4次計画では3つの視点（経済・人・環境）に再構成したことによる対応関係、変更内容を一覧化したものです。

第3次計画（旧）			第4次計画（新）		
備考			備考		
1 安定した農業経営と農地保全	人・農地プラン実質化	「地域計画（目標地図）」に変更	1 魅力ある農業活動としての経済活動	水田農業の安定と作物の高付加価値化	
	担い手への農地集積・集約（経営基盤の強化）			スマート農業推進と技術の伝承	
	水田農業の安定と作物の高付加価値化	スクミリンゴガイへの対応は農作物被害への対策に統合		産地育成とブランド力向上	総合計画における目標と表現を統一 特産品づくり⇒ブランド力向上
	農業に対する地域の理解			地元農産物の情報発信・販路拡大	販路拡大に関する記述は新設
	耕作放棄地発生抑制と活用			農業者と商工業者の連携	
	有害鳥獣被害防止対策			農作物被害への対策	有害鳥獣被害対策と水田防除、スクミリンゴガイへの対応を統合
2 多様な担い手の育成・確保	新規就農支援と担い手の育成		2 地域で支える農業の担い手が育ち	地域計画（目標地図）による将来像の明確化	「人・農地プラン」から変更
	多様な担い手による地域農業の保全			担い手への農地集積・集約（経営基盤の強化）	
	スマート農業推進と知識の伝承			新規就農支援と担い手の育成	
	農業者間の交流			多様な担い手による地域農業の保全	
	産地育成と特産品づくり			農業者間の交流	
	企業の参入と農福連携			企業の参入と農福連携	
3 食農教育と地産地消	学校給食における市内産の食材使用	地産地消の推進に統合	3 環境と地域資源を活かす農業	農業団体等の活動支援	
	園・学校・市民団体等による啓発活動	食農教育に統合		農業に対する地域の理解	
	農業体験型事業の促進	食農教育に統合		耕作放棄地発生抑制と活用	
	おいで野洲まるかじり協議会との連携	地産地消の推進に統合		環境に配慮したこだわり農業の推進	
	地元農産物の情報発信			魚のゆりかご水田の推進と持続	
4 多面的機能と環境保全	環境に配慮したこだわり農業の推進			地産地消の推進	「学校給食における市内産食材の使用」と「おいで野洲まるかじり協議会との連携」を統合
	魚のゆりかご水田の推進と持続			食農教育	「啓発活動」と「農業体験（市民農園）」を統合
	農業基盤の整備保全			農業基盤の整備保全	
5 まちおこしによる農業	農業団体等の活動支援				
	農業者と商工業者の連携				
	農村の魅力発信	地元農産物の情報発信に統合			
	ふるさと納税の返礼品	農業者と商工業者の連携に統合			
	伝統的野菜の復興	産地育成とブランド力向上に統合			